

アプローチNOW

発行・編集：岐阜一般労働組合 〒500-8402 岐阜県岐阜市竜田町4丁目3番地3

TEL：058-213-9330 FAX：058-213-9333

【ホームページ】<https://岐阜.全国一般.jp> 【メール】scrum.giu@nifty.com

岐阜市長選挙(1月30日告示、2月6日投開票)

しばはしまさなお

柴橋正直氏の推薦を決定

任期満了に伴う岐阜市長選が、1月30日告示、2月6日投開票の日程で行われます。
今回の選挙には、現職の柴橋正直氏(42)と、新人の市民団体代表・丹原美穂氏(67)が立候補を表明しています。

当労組では、現職の柴橋正直氏の推薦を決定し、選挙戦の取り組みを行います。
岐阜市在住者の方のご支援をお願いいたします。



人々の幸せに
貢献する

まさなお
しばはし正直

■略歴

岐阜県立岐阜高等学校 卒業
大阪大学文学部 卒業
株式会社UFJ銀行 勤務
衆議院議員 1期

岐阜市長
岐阜県市長会 常任理事
岐阜県後期高齢者医療広域連合 連合長
名鉄名古屋本線・
各務原線鉄道立体化促進期成同盟会 会長
中部直轄河川治水期成同盟会連合会 会長

● 当面の日程

2月	2日	18:30	連合 2022 春季生活闘争学習会	ワークプラザ岐阜
2月	16日	18:30	第2回常任執行委員会	岐阜市勤労会館

2022 春闘に向けて

2022 春闘に向けて、連合では 2022 春闘方針を確定いたしましたので、掲載いたします。尚、当労組では連合の春闘方針と上部団体である自治労全国一般評議会の春闘方針を基に、独自の 2022 春闘方針を決定して行きます。(後日、方針が決定されしだい本紙にて掲載していきます。)

連合 2022 春季生活闘争方針 ～未来をつくる。みんなでつくる。～

- 今こそ、「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けて、働く仲間の力を結集し現状を動かしていくべき時である。それは主体的に未来をつくっていく労働運動の社会的責任でもある。われわれは、経済の後追いではなく、経済・社会の活力の原動力となる「人への投資」を積極的に求める「未来づくり春闘」を展開していく。
- とりわけ、中小企業や有期・短時間・契約等で働く者の賃金を「働きの価値に見合った水準」に引き上げることをめざし、「分配構造の転換につながり得る賃上げ」に取り組む重要性を認識しなければならない。
- 2022 闘争は、すべての組合が月例賃金の改善にこだわり、それぞれの賃金水準を確認しながら、「底上げ」「底支え」「格差是正」の取り組みをより強力に推し進める。
- 闘争方針の賃金要求指標パッケージは次とおり。

底上げ	産業の「底支え」「格差是正」に寄与する「賃金水準追求」の取り組みを強化しつつ、これまで以上に賃上げを社会全体に波及させるため、それぞれの産業における最大限の「底上げ」に取り組む。賃上げ分 2%程度、定期昇給相当分(賃金カーブ維持相当分)を含め 4% 程度の賃上げを目安とする。		
格差是正		規模間格差是正	雇用形態間格差
	目標水準	35 歳 : 289,000 円 30 歳 : 259,000 円	<ul style="list-style-type: none"> ● 昇給ルールを導入する。 ● 昇給ルールを導入する場合は、勤続年数で賃金カーブを描くこととする。 ● 水準については、「勤続 17 年相当で時給 1,750 円・月給 288,500 円以上」5となる制度設計をめざす。
	最低到達水準	35 歳 : 266,250 円 30 歳 : 243,750 円 企業内最低賃金協定 1,150 円以上	企業内最低賃金協定 1,150 円
底支え	<ul style="list-style-type: none"> ● 企業内のすべての労働者を対象に協定を締結する。 ● 締結水準は、生活を賄う観点と初職に就く際の観点を重視し、「時給 1,150 円以上」をめざす。 		